

Minami Kyushu University Syllabus

| | | | | | | | | |
|----------------|---|---------|---------|------|------|----------|---|----------|
| シラバス年度 | 2023年度 | 開講キャンパス | 宮崎キャンパス | | 開設学科 | 食品開発科学科 | | |
| 科目名称 | 食品のための臨床検査学 | | | | | 授業形態 | | 講義 |
| 科目コード | 278601 | 単位数 | 2単位 | 配当学年 | 3 | 実務経験担当教員 | ○ | Active・L |
| 担当教員名 | 矢野原 泰士、紺谷 靖英、二宮 るみ子、橋倉 悠輝、山田 明輝 | | | | | | | ICT活用 |
| 授業概要 | 本科目の目的は、健康状態に応じた食品摂取および健康食品の適切な利用を判断する能力を養うことです。健康状態の情報を得るための手段が臨床検査です。検査値から健康状態を推定できる能力を身に付けるよう、疾患ごとに、疾患の概要、検査の種類、検査値の読み方、基準値を説明します。疾患予防の観点から特定健康診査・特定保健指導についても講義します。食品・健康食品の適正な摂取が判断できる能力を身に付けるよう、主な疾患の栄養管理・栄養療法を解説します。 | | | | | | | |
| 関連する科目 | 「生理学」を履修済みであることが望ましい。本科目と同時期に開講される「薬理学」を履修することが望ましい。 | | | | | | | |
| 授業の方法と進め方 | テキストに沿って授業を進めます。必要に応じて、テキストの内容を補うための資料プリントを配付します。教員の実務経験を反映させて解説します。授業中に随時発言・発表を求めることがあります。授業の開始時または終了時に小テスト(予習テストあるいは復習テスト)を実施することがあります。 | | | | | | | |
| 第1回 | 臨床検査総論(橋倉 悠輝) | | | | | | | |
| 第2回 | 疾患予防と臨床検査(山田 明輝) | | | | | | | |
| 第3回 | 循環器疾患における臨床検査と栄養管理(橋倉 悠輝) | | | | | | | |
| 第4回 | 脳血管疾患における臨床検査(橋倉 悠輝) | | | | | | | |
| 第5回 | 代謝系疾患(糖尿病、脂質異常症)における臨床検査と栄養管理(山田 明輝) | | | | | | | |
| 第6回 | 代謝系疾患(肥満・肥満症、痛風・高尿酸血症、骨粗鬆症)における臨床検査と栄養管理(山田 明輝) | | | | | | | |
| 第7回 | 腎疾患における臨床検査と栄養管理(山田 明輝) | | | | | | | |
| 第8回 | 血液疾患(赤血球関連の疾患)における臨床検査と栄養管理(橋倉 悠輝) | | | | | | | |
| 第9回 | 血液疾患(白血球関連の疾患、血小板および凝固関連の疾患)における臨床検査と栄養管理(橋倉 悠輝) | | | | | | | |
| 第10回 | 肝疾患における臨床検査と栄養管理(山田 明輝) | | | | | | | |
| 第11回 | 傷病者の栄養管理(二宮 るみ子) | | | | | | | |
| 第12回 | 栄養障害と栄養療法(二宮 るみ子) | | | | | | | |
| 第13回 | 胃腸疾患における栄養管理、胆嚢・膵臓疾患における栄養管理、アレルギーにおける栄養管理(二宮 るみ子) | | | | | | | |
| 第14回 | がんにおける栄養管理、筋疾患における栄養管理、嚥下障害における栄養管理、褥瘡における栄養管理(二宮 るみ子) | | | | | | | |
| 第15回 | まとめ(二宮 るみ子) 健康状態に応じた食品・健康食品摂取について総括します。 | | | | | | | |
| 授業の達成目標 | 1. 疾患ごとに、疾患の概要、臨床検査の種類、検査値の読み方、基準値などの知識を身に付け、検査値から健康状態を推定できるようになる。 2. 栄養障害・栄養療法の基礎知識を身に付け、食品・健康食品の摂取の在り方を説明できるようになる。 | | | | | | | |
| 学位授与方針(DP)との関連 | 1.知識・理解を応用し活用する能力-(1)/2.汎用的技能を応用し活用する能力-(1) | | | | | | | |
| 授業時間外学習【予習】 | 前回までの授業内容を振り返ったうえで、テキストを予習してから授業にのぞんでください。 | | | | | | | |
| 授業時間外学習【復習】 | 授業後には、テキストや配付資料をもとにノートを整理するとともに、参考書などにより理解を深めよう努めてください。 | | | | | | | |
| 課題に対するフィードバック | 小テスト、定期試験の実施後に問題の解説を行います。 | | | | | | | |
| 評価方法・基準 | 定期試験 100点 | | | | | | | |
| テキスト | 保健機能食品学(日本食品安全協会) | | | | | | | |

| | |
|-----|--|
| 参考書 | 診断に直結する検査値の読み方事典（中原一彦監修、総合医学社） シンプル解剖生理学（河田光博・樋口隆著、南江堂） 健康食品管理士認定試験のための問題解説集（日本食品安全協会） |
| 備考 | 担当する教員は臨床検査技師免許（橋倉悠輝、山田明輝）または管理栄養士免許（二宮るみ子）を有し、病院における臨床検査又は管理栄養士の実務経験があります。 |